

ニュース

# 熊本市と城南町、植木町が合併

# 人口73万人の新熊本市誕生



崇城大学市民ホールに3市町の行政、議会、経済界などから約600人が出席して開かれた合併記念式典

## 12年4月の政令市移行を目指す



合併功労者総務大臣表彰を受けた6人。前列左から幸山政史熊本市長、藤井修三元植木町長、八幡紀雄元城南町長。後列は戸内敏元城南町議会議員、竹原孝昭前熊本市議会議員、牛嶋弘元同議長



式辞を述べる幸山政史熊本市長



あいさつする坂田誠二熊本市議会議員



総務大臣祝辞を代読する同省の黒田武一郎地域政策課長(元副知事)



「政令市として州都を目指して」と述べる蒲島郁夫知事



来賓祝辞を述べる早川英明県議会議員(当時)

熊本市と城南、植木両町が3月23日付で合併し、人口約73万人の新熊本市が誕生した。3月末で期限が切れた現合併特例法下で緩和されていた政令指定都市の人口要件70万人を超過、熊本市は2年後の2012(平成24)年4月の政令市移行を目指す。同日午前、両町の旧役場で市役所の出先機関となる総合支所と、激変緩和のため旧町域に合併後5年間設置される合併特例区の事務所開きが行われ、幸山政史市長が職員に辞令交付した。

午後5時半からは崇城大学市民ホールで熊本市と両町の行政、議会、住民や経済団体などから約600人が出席して合併記念式典が開かれ、合併功労者の表彰などを行った。幸山市長は式辞で「今回の合併は全国で20番目、九州では3番目の政令市移行への道筋をつけた。平成24年4月の政令市移行による権限、財源を活用して日本一暮らしやすいまちづくりを進めたい」とあいさつ。さらに、「本日の合併から九州新幹線全線開業、政令市移行という変化は熊本市の存在感を高める大きなチャンス。新しい熊本市の魅力是国内はもとより、東アジアを視野に入れ積極的に発信していきたい」と述べた。



熊本市感謝状を贈呈された3市町の合併協議会委員



記念講演した元内閣安全保障室長の佐々淳行氏

式典のオープニングで勇壮な和太鼓を熱演した熊本市立必館高校の和太鼓部



3月23日、植木町と城南町では総合支所と合併特例区事務所の開所式が行われた。写真左が植木総合支所、右が城南総合支所



新熊本市概要	
市域面積	389.51平方キロメートル
人口	730,394人 世帯数 300,638世帯(平成22年2月1日現在)
都市圏	熊本市と3市8町1村 都市圏人口は1,044,087人(平成19年4月1日現在) (宇土市・宇城市・合志市・泗水・菊陽・大津・益城・嘉島・御船・甲佐・山都町・西原村)
市木	イチョウ 市花 肥後ツバキ 市鳥 シジウカラ